

令和4年第2回美祢市議会定例会会議録（その4）

令和4年6月28日（火曜日）

1 出席議員

1番	石井和幸	2番	山下安憲
3番	田原義寛	4番	岡村隆
5番	藤井敏通	6番	村田弘司
7番	杉山武志	8番	坪井康男
9番	猶野智和	10番	岡山隆
11番	高木法生	12番	三好睦子
13番	山中佳子	14番	荒山光広
15番	秋枝秀稔	16番	竹岡昌治

2 欠席議員 なし

3 出席した事務局職員

議会事務局長	石田淳司	議会事務局副主幹	西山聖子
議会事務局主査	阿武泰貴		

4 説明のため出席した者の職氏名

市長	篠田洋司	副市長	波佐間敏
教育長	中本喜弘	病院事業管理者	高橋睦夫
代表監査委員	重村暢之	デジタル推進部長	志賀雅彦
総務企画部長	藤澤和昭	市民福祉部長	井上辰巳
建設農林部長	西田良平	観光商工部長	繁田誠
会計管理者	山本幸宏	教育委員会事務局 教育次長	八木下理香子
教育委員会事務局長	西山宏史	上下水道局長	白井栄次
病院事業局管理部長	安村芳武	消防長	松永潤
総務企画部総務課長	中嶋一彦	市民福祉部生活環境課長	古屋敦子
建設農林部次長	市村祥二	総務企画部行政経営課長	岡崎基代

5 付議事件

日程第1 会議録署名議員の指名について

日程第2 議案第51号 美祢市税条例等の一部改正について

- 日程第3 議案第52号 美祢市特定公共賃貸住宅管理条例の一部改正について
- 日程第4 議案第53号 美祢市地域再生法に規定する地方活力向上地域における
固定資産税の不均一課税に関する条例の一部改正につい
て
- 日程第5 議案第48号 令和4年度美祢市一般会計補正予算（第3号）
- 日程第6 議案第49号 令和4年度美祢市国民健康保険事業特別会計補正予算
（第1号）
- 日程第7 議案第50号 令和4年度美祢市観光事業会計補正予算（第2号）
- 日程第8 議案第54号 財産の取得について
- 日程第9 議案第55号 美祢市教育長の任命について

午前10時00分開会

○議長（竹岡昌治君） おはようございます。これより、本日の会議を開きます。

報告の前に恐れ入りますが、空調機が故障しておりますので、上着着用となっておりますが、どうぞ上着を外していただいて結構でございます。私も外させていただきます。

それでは、よろしゅうございますか。

それでは、この際、事務局より諸般の報告をいたさせます。石田事務局長。

○議会事務局長（石田淳司君） 御報告いたします。

本日配付してございますものは、事務局から議事日程表（第4号）、以上1件でございます。

御報告を終わります。

○議長（竹岡昌治君） 本日の議事日程は、配付いたしております日程表のとおりでありますので、御協力をお願い申し上げます。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第80条の規定により、議長において、山中佳子議員、荒山光広議員を指名いたします。

この際、市長より発言の申出がありましたので、これを許可いたします。篠田市長。

〔市長 篠田洋司君 登壇〕

○市長（篠田洋司君） 議長のお許しをいただきましたので、2件の御報告をさせていただきます。

まず、美祢市病院事業管理者の給料の一部返納についてであります。

さきに公表いたしました、美祢市立病院における医師2名がパワーハラスメントに係る懲戒処分を受けたことに関しまして、病院事業管理者から給料を返納したいとの意向があったことは、さきの総務企業委員会で御説明したとおりであります。

このことにつきまして、他自治体における類似案件の対応等を調査し、顧問弁護士へ相談した結果、管理者としての責任を鑑み、市長として申出を承認する判断をしたところであります。

申出の内容につきましては、令和4年7月1日から9月30日までの3か月間、給料月額額の1割を返納するというものであります。

この件に関しましては、議員の皆様、また、市民の皆様に御心配と御迷惑をおかけしましたことを改めておわび申し上げます。

次に、天井山風力発電事業（仮称）であります。この事業計画凍結についてであります。

既に新聞等で報道されておりますが、この事業は再生可能エネルギー事業を手がけているジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社が計画していたものであり、事業計画を凍結することについて、6月17日金曜日に、電話にて御連絡をいただきました。その後、同月21日火曜日に、書面により御連絡をいただいたところであります。

書面の内容は、これまで環境影響評価法に基づく環境調査実施に向けて、地域住民と協議を重ねてまいりましたが、皆様の十分な御理解を得ずに事業計画を進めることができないと判断し、本事業計画を凍結することを決定したと記されております。

これに対しまして、本市といたしましては、事業計画の凍結に関し、周辺住民の方や関係者への周知を行うよう、事業者に要請を行ったところであります。

以上、御報告を終わります。

〔市長 篠田洋司君 自席に着く〕

○議長（竹岡昌治君） 続きます。藤澤総務企画部長。

○総務企画部長（藤澤和昭君） 議長より発言のお許しをいただきましたので、去る6月16日に開催された本定例会総務企業委員会において、委員から御指摘のありました、ハザードマップの祖父ヶ瀬付近の地図表記に誤りがあるという市民からの意見への市の対応についての回答をこの場でさせていただきます。

委員御指摘のとおり、本件につきましては、5月2日、総務課が市民の方から要望書を受け付けております。

要望の内容は、地図上において、自宅に隣接するJR美祢線と市道の位置に誤りがあるため、地図の信頼性に疑問が生じた、正確なハザードマップを作成するようというものであります。

総務課では直ちに再確認したところ、御指摘のとおり、JR美祢線の位置に一部誤りがあることが判明いたしました。誤りを確認した時点で要望書を提出された市民の方へ御連絡すべきでありましたが、委員の御指摘があるまで対応が滞っております。

した。

なお、文書でいただいた方に対しましては、総務企業委員会の翌日に、担当の課長と職員2名を直接謝罪と説明のため、御自宅に訪問させております。

今回の原因については、ハザードマップ作成に、使用した国土地理院の地図の線路が細く見えづらかったために、見えやすく加工した際の作業によるものです。浸水想定区域自体は、県の地図データを利用しており誤りがないことから、線路位置に限定した修正を行うことといたしました。

現在は、ハザードマップの元データの修正を完了し、併せて、市ホームページで公開しているハザードマップについても修正しております。

今後の対応につきましては、JR美祢線沿線の市民の皆様方に対しまして、修正後のハザードマップを改めて配付させていただく予定であります。

今回の件では、事務作業の確認不足と市民への不適切な対応により、皆様に疑念や御迷惑をおかけし誠に申し訳ございませんでした。深くおわび申し上げます。

今後は、常に市民から信頼されるよう誠実かつ正確な業務遂行に努めてまいります。

以上、報告を終わります。

○議長（竹岡昌治君） 天井山風力発電事業（仮称）でございますが、その計画に関する件でございますが、本件については、令和4年2月21日付で、坂水地区区長ほか2地区の区長から本市議会に請願が提出されました。同年3月23日の本会議におきまして、この請願を採択いたしました。

そして、本日、当該事業計画に関する調査特別委員会を設置するよう準備を進めてまいりましたが、先ほど市長から報告を受け、本市議会といたしましても、特別委員会の設置について凍結することといたします。よろしゅうございましょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（竹岡昌治君） 日程第2、議案第51号から日程第8、議案第54号までを会議規則第35条の規定により一括議題といたします。

本件に関し、常任委員長の報告を求めます。総務企業委員長。

〔総務企業委員長 猶野智和君 登壇〕

○総務企業委員長（猶野智和君） ただいまより、去る6月16日に開催しました総務企業委員会の委員長報告を申し上げます。

まず、議案の審査結果から御報告いたします。

さきの本会議において、本委員会に付託されました議案4件について、委員全員出席のもと慎重に審査いたしましたところ、全員異議なく原案のとおり可決しております。

それでは、議案の審査過程において、委員より質疑等がありましたので、その主なものについて御報告いたします。

議案第50号令和4年度美祢市観光事業会計補正予算（第2号）について御報告いたします。

委員より、工事請負費について、詳細をお尋ねするとの質疑に対し、執行部より、このたびの補正は、秋吉台家族旅行村及びリフレッシュパークのトイレの改修が主な工事となっております。また、家族旅行村のケビン15棟のうち、5棟で空調設備が使えない状態であり、シーズンを迎えるにあたり、できる限り早く工事が完了するよう、最善の努力をしていきますとの答弁がありました。

また、委員より、キャッシュ・フロー計算書の内容についてお尋ねするとの質疑に対し、執行部より、このたびの工事に伴い、当年度純利益がマイナスとなっておりますが、観光事業は徐々に改善傾向にあると見込んでいます。それに伴い、収益改善の見込みもありますので、今後の補正においては業務量の変更を行いたいと考えていますとの答弁がありました。

また、そのほかの議案についても委員より質疑がありましたが、ここでは割愛させていただきます。

また、そのほか所管事項として、委員より、市民に配布したハザードマップの記載内容についての質疑、また、美祢市立病院で発生したパワーハラスメントの議会への報告、処分内容等についての質疑がありました。これらにつきましては、先ほど執行部から報告がありましたとおりです。

以上をもちまして、総務企業委員会の委員長報告を終わります。

なお、本委員会は閉会中といえども、所管事項の調査を行うことを議長に申し出ておりますので、申し添えさせていただきます。

〔総務企業委員長 猶野智和君 発言席に着く〕

○議長（竹岡昌治君） 総務企業委員長報告に対する質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（竹岡昌治君） 質疑なしと認め、総務企業委員長の報告を終わります。

〔総務企業委員長 猶野智和君 自席に着く〕

○議長（竹岡昌治君） 続いて、教育民生委員長の報告を求めます。教育民生委員長。

〔教育民生委員長 杉山武志君 登壇〕

○教育民生委員長（杉山武志君） ただいまより、去る6月17日に開催いたしました教育民生委員会の委員長報告を申し上げます。

まず、議案の審査結果から御報告申し上げます。

さきの本会議におきまして、本委員会に付託されました議案2件について、委員全員出席のもと慎重に審査いたしましたところ、特に報告を必要とされる質疑はなく、全会一致にて原案のとおり可決しております。

以上をもちまして、教育民生委員会の委員長報告を終わります。

なお、本委員会は閉会中といえども、所管事項の調査を行うことを議長に申し出ておりますので、申し添えさせていただきます。

〔教育民生委員長 杉山武志君 発言席に着く〕

○議長（竹岡昌治君） 教育民生委員長報告に対する質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（竹岡昌治君） 質疑なしと認め、教育民生委員長の報告を終わります。

〔教育民生委員長 杉山武志君 自席に着く〕

○議長（竹岡昌治君） 続いて、予算決算委員長の報告を求めます。予算決算委員長。

〔予算決算委員長 村田弘司君 登壇〕

○予算決算委員長（村田弘司君） ただいまより、去る6月20日に開催いたしました予算決算委員会の委員長報告を申し上げます。

まず、議案の審査結果から御報告をいたします。

さきの本会議において、本委員会に付託されました議案第48号令和4年度美祢市一般会計補正予算（第3号）の1件について、委員全員出席のもと慎重に審査をいたしましたところ、全員異議なく原案のとおり可決をしております。

それでは、議案の審査過程における主な質疑等について御説明を申し上げます。

委員より、企業誘致推進事業のデータセンター誘致について、全国で10か所の採択予定のところであるが、この意味についてお尋ねをするという質疑に対しまして、執行部より、調査業務として補助金が採択される件数が10か所ということですのでの

答弁がありました。

また、委員より、データセンターが誘致できるよう県とも協力するなど、積極的にアピールしているかお尋ねするとの質疑に対しまして、執行部より、データセンター誘致に関しては、山口県とも情報を共有いたし、県の東京事務所や大阪事務所にも情報を提供しているところですのでとの答弁がありました。

また、委員より、データセンターの誘致が成功した場合の本市への費用対効果について、どのようにお考えがあるかお尋ねするという質疑に対しまして、執行部より、現時点で経済効果については整理できておりませんが、地域経済への波及効果は見込まれるものがあると思われまますということ、また、土地や建物等の整備に伴い、固定資産税の増収は見込まれまますとの答弁がありました。

次に、委員より、市内医療機関の人材確保のために、看護師等奨学金貸付制度が創設されているが、このたびの母子父子家庭自立支援給付事業との併用は可能かお尋ねするという質疑に対しまして、執行部より、看護師等奨学金貸付事業との併用は可能ですとの答弁がありました。

この議案につきましては、そのほかにも委員より質疑がありましたが、ここでは割愛をさせていただきます。

以上をもちまして、予算決算委員会の委員長報告を終わります。

なお、本委員会は閉会中といえども、所管事項の調査を行うことを議長に申し出ておりますので、申し添えさせていただきます。

〔予算決算委員長 村田弘司君 発言席に着く〕

○議長（竹岡昌治君） 予算決算委員長報告に対する質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（竹岡昌治君） 質疑なしと認め、予算決算委員長の報告を終わります。

〔予算決算委員長 村田弘司君 自席に着く〕

○議長（竹岡昌治君） 以上をもちまして、常任委員長の報告を終わります。

お諮りをいたします。総務企業委員長、教育民生委員長、予算決算委員長から申出を受けております委員会の所管事項につきまして、閉会中も調査することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（竹岡昌治君） 御異議なしと認めます。よって、委員会の所管事項についま

しては、閉会中も調査をすることに決しました。

これより、議案の討論、採決に入ります。

日程第2、議案第51号美祢市税条例等の一部改正についての討論を行います。本案に対する御意見はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（竹岡昌治君） 御意見なしと認め、討論を終わります。

これより、議案第51号を採決いたします。本案に対する委員長報告は原案可決であります。委員長報告のとおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（竹岡昌治君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第3、議案第52号美祢市特定公共賃貸住宅管理条例の一部改正についての討論を行います。本案に対する御意見はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（竹岡昌治君） 御意見なしと認め、討論を終わります。

これより、議案第52号を採決いたします。本案に対する委員長報告は原案可決であります。委員長報告のとおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（竹岡昌治君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第4、議案第53号美祢市地域再生法に規定する地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部改正についての討論を行います。本案に対する御意見はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（竹岡昌治君） 御意見なしと認め、討論を終わります。

これより、議案第53号を採決いたします。本案に対する委員長報告は原案可決であります。委員長報告のとおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（竹岡昌治君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第5、議案第48号令和4年度美祢市一般会計補正予算（第3号）の討論を行います。本案に対する御意見はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（竹岡昌治君） 御意見なしと認め、討論を終わります。

これより、議案第48号を採決いたします。本案に対する委員長報告は原案可決であります。委員長報告のとおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（竹岡昌治君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第6、議案第49号令和4年度美祢市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）の討論を行います。本案に対する御意見はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（竹岡昌治君） 御意見なしと認め、討論を終わります。

これより、議案第49号を採決いたします。本案に対する委員長報告は原案可決であります。委員長報告のとおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（竹岡昌治君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第7、議案第50号令和4年度美祢市観光事業会計補正予算（第2号）の討論を行います。本案に対する御意見はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（竹岡昌治君） 御意見なしと認め、討論を終わります。

これより、議案第50号を採決いたします。本案に対する委員長報告は原案可決であります。委員長報告のとおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（竹岡昌治君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第8、議案第54号財産の取得についての討論を行います。本案に対する御意見はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（竹岡昌治君） 御意見なしと認め、討論を終わります。

これより、議案第54号を採決いたします。本案に対する委員長報告は原案可決であります。委員長報告のとおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（竹岡昌治君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

この際、暫時休憩いたします。

なお、この間に会派代表者会議、議会運営委員会及び議員全員協議会の開催をお願いいたします。

午前10時25分休憩

午前11時40分再開

○議長（竹岡昌治君） 休憩前に続き、会議を開きます。この際、事務局より諸般の報告をいたさせます。石田事務局長。

○議会事務局長（石田淳司君） 御報告いたします。

ただいま配付いたしましたものは、議事日程表（第4号の2）、1件でございます。

御報告を終わります。

○議長（竹岡昌治君） お諮りをいたします。この際、日程第9を日程に追加し、議題としたいと思います。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（竹岡昌治君） 御異議なしと認めます。よって、日程第9号を日程に追加することに決しました。

日程第9、議案第55号美祢市教育長の任命についてを議題といたします。市長からの提案理由の説明を求めます。篠田市長。

〔市長 篠田洋司君 登壇〕

○市長（篠田洋司君） 本日、令和4年第2回美祢市議会定例会に追加提出いたしました議案1件について、御説明を申し上げます。

議案第55号は、美祢市教育長の任命についてであります。

これは、美祢市教育長、中本喜弘氏が本年7月28日を持ちまして任期満了となりますことから、新たに、南順子氏を令和4年7月29日から令和7年7月28日までの

3年間、美祢市教育長に任命したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により、市議会の同意を求めるものであります。

以上、提出いたしました議案1件について御説明申し上げましたが、御審議の上、御議決賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

〔市長 篠田洋司君 自席に着く〕

○議長（竹岡昌治君） これにて、提案理由の説明を終わります。

日程第9、議案第55号美祢市教育長の任命についての質疑を行います。質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（竹岡昌治君） 質疑なしと認め、質疑を終わります。

お諮りいたします。ただいま議題となっております議案第55号は、会議規則第37条第3項の規定により、委員会付託を省略したいと思っております。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（竹岡昌治君） 御異議なしと認めます。よって、本案は委員会付託を省略することに決しました。

これより、議案第55号の討論を行います。本案に対する御意見はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（竹岡昌治君） 御意見なしと認め、討論を終わります。

これより、議案第55号を採決いたします。本案について、原案のとおり同意することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（竹岡昌治君） 御異議なしと認めます。よって、本案は同意されました。

この際、南順子さんの御入場をお願いいたします。

〔南 順子氏 入場〕

○議長（竹岡昌治君） 南順子さんには、ただいま議会におきまして、美祢市教育長の任命について同意されましたので、本席からお知らせいたします。

この際、南さんより御挨拶の申出がございますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

○（南 順子氏） 失礼いたします。

このたび、篠田市長より教育長を拝命し、市議会の御承認をいただきましたので、教育長に就任することになりました南順子と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

中本現教育長、そして、歴代教育長の築いて来られました美祢市の教育行政を引き継ぐことになり、その責任の重さに身の引き締まる思いがいたします。微力ではございますが、「ひとが育つ、ひとが輝く教育美祢」の実現に向けて、誠心誠意、全力で取り組んでまいりたいと思います。

そのためにも、子どもたちの命を守り、子どもたちがよりよく成長し、未来に向けてたくましく生き抜く力が身につくよう、学校、家庭、地域、関係機関との連携をさらに深め、教育にとって大切な信頼関係を築きながら、教育環境の充実に努めるつもりでございます。

そして、大人も子どもも、全ての市民が生涯にわたって学び続け、自分を磨き、お互いに認め合い、助け合い、支え合いながら、ふるさと美祢を愛する教育風土づくりを進めていきたいと考えております。

どうぞ、竹岡議長をはじめ議会の皆様方、そして、篠田市長をはじめ執行部の皆様方の御指導、御鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

簡単ではございますが、私の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

○議長（竹岡昌治君） ありがとうございます。

それでは、南さんには御退場をお願いいたします。

〔南 順子氏 退場〕

○議長（竹岡昌治君） 以上をもちまして、本定例会に付議されました事件は全て終了いたしました。

この際、中本教育長から御挨拶の申出がありましたので許可いたします。中本教育長。

○教育長（中本喜弘君） それでは、竹岡議長から発言のお許しをいただきましたので、一言御挨拶を申し上げさせていただきます。

まずもって、御礼の御挨拶をしたいと思います。

心から感謝を込めて、竹岡議長をはじめとする議会の皆様、そして、篠田市長をはじめとする執行部の皆様、そして、何よりも美祢市民の一人一人の温かい御

協力と御支援の下で、私、1期3年、もう1か月はございますけれども、教育行政の改革に向けて邁進することができました。

これも、ひとえに支えいただいた皆様のおかげと思い、心から感謝を申し上げます。誠にありがとうございました。

思い起こせば、令和が始まりまして7月29日、令和元年の7月29日から私の教育行政がスタートしたわけですが、その中で、一番大事にしてきたことは、教育行政の視点から何が大切か、誰が主役なのかということをおぼれずにやっということが、まず1点ありました。

その中で、引継ぎを受けて、まずもって取り組んだのが、市内の児童生徒の通学支援の平準化でございました。

さらに、今年度、学校給食センターの建設に向かって、基本計画——基本設計、実施設計が行われておりますが、これも、子どもたちの安全・安心でおいしい給食を持続可能にするための方策でありましたが、議会の皆様方の心温まる御承認の下で進めさせていただいております。

そして、もう1つは、令和2年3月2日から新型コロナウイルス感染症拡大によって学校が休業いたしました。その当時の安倍総理からの発言で、一斉休業ということになりました。

これは、未曾有の危機に接したということではありますけれども、そのおかげで、学ぶ子どもたちにとって何が一番必要なのかというのを考えさせられる時期でありました。そのおかげで、ICT教育を進めるためにGIGAスクール構想の前倒しが行われ、一人一人の学びに対するシステムの再構築ができたというふうに考えております。

美祢の子どもたちは、皆様も御承知のとおり、とてもいい子が多いです。しかしながら、新しい学習指導要領のもとで求められている社会的自立を目指すための、主体的で、対話的で、深い学び、この考え方にはなかなか沿うことができない状況にありました。

ICT教育しかり、それから学校の授業改善もしかりですが、誰が主役なのか、それは、学校で学ぶことは、児童生徒が自らが学び、そして、共に学び、社会的な貢献をしていく、そういう再構築が求められている3年間であったというふうに考えております。

さらに、教育行政は多岐にわたっておりまして、市民が主役のまちづくりの基本にある公民館、公民館改革にもメスを入れることができました。

その大きな目的は、市民活動は市民が主体者となって自走していくということでございます。

公民館の市民のサービスの最前線にいる公民館職員におきましては、市民に寄り添って、市民の学びや生活に密着した新たな取組ができるようにということで、公民館長会議や主事会議を月ごとに開催し、よりよきサービスが行えるように改革をやっていったつもりでございます。

私の思いを具体的に実現してくれたのは、教育委員会事務局の八木下次長はじめとするスタッフ一人一人でございます。事務局スタッフにも心から感謝を申し上げたいと思います。

そのほか、もう1点大事なことは、教育行政の窓から地域振興を行っていく上で、秋吉台、秋芳洞はとても大切なところであります。文化財保護課、世界ジオパーク推進課を中心に、多くの事業を展開することができました。まだまだ現在進行形ですけれども、確固たる保全の理念の下、地域振興がその上で花開くことを心から願っております。

言い尽くし得る——尽くせませんけれども、本当にこの3年間、私にとりまして、大変働きがいのある時期でございました。多くの皆様方に支えられて、美祢市のために働けた3年を心から誇りに思います。今、進行しているそれぞれの事業が、南新教育長の下で、さらに大きく前進することを心から念じる次第でございます。

甚だ意を尽くしませんけれども、結びにあたり、美祢市の今後ますますの御発展と、市民お一人お一人の幸せを心から念じて、御挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（竹岡昌治君） 何か発言があります。ちょっとまだ指名していませんが、何が……（発言する者あり）山中議員。

○13番（山中佳子君） 議長の許可をいただきましたので、発言したいと思います。

美祢市にとって、多分初めてではないかと思いますが、3年前、中本教育長は民間出身の教育長として、不安を抱えた船出ではありましたが、実によく教育行政のかじ取りをされてきたと思います。

まず、地方創生臨時交付金を活用した小中学校へのタブレットの導入や、オンライン教育の充実、家庭や各公民館でのWi-Fi環境の整備、また、学校給食センター建設に向けての道筋もつき、小中一貫教育に向けての方向性も、モデル校を中心に徐々に定まりつつありました。

中本教育長の教育行政における実績は、市民も高く評価しており、任期満了とはいえ、1期3年でその職を辞されることは非常に残念です。

今後は、さらなる高みを目指し飛躍されることを期待し、労いの言葉とさせていただきます。

以上です。

○議長（竹岡昌治君） これにて、令和4年第2回美祢市議会定例会を閉会いたします。皆さん、大変お疲れさまでした。

午前11時56分閉会

上会議の顛末を記載し、相違ないことを証するためここに署名する。

令和4年6月28日

美祢市議会議長

会議録署名議員

〃